

2022 年度

学生向けインフラ DX 技術コンテスト作品募集について

はじめに

本コンテストは、近畿地方の大学院、大学、高等専門学校等の学生を対象に、デジタル技術を活用したインフラ分野の技術等を公募し、アピールする機会を設けるものです。また、優秀な技術については、表彰及び研究室への支援（助成金）の対象とすることで大学、高等専門学校等が有する技術のインキュベーション（実用化を含む）を促進します。

1. 募集テーマ

従来の「人」によるアナログを中心とした作業にデジタル技術を導入する事で技術革新や生産性向上につながるインフラ DX 技術等。

2. 参加対象者

近畿地方及び周辺（福井県・滋賀県・京都府・大阪府・兵庫県・奈良県・和歌山県等）の国立大学・公立大学・私立大学・高等専門学校等（学部は問いません）に在籍する学生を対象とします。応募は1人あたり1件とし、グループでの申込も可とします。

※ 応募者（代表者）については、応募時点で学生であることを条件とし、社会人学生は除きます。

3. 表彰

最優秀賞 賞金 50 万円、優秀賞 賞金 10 万円

最優秀賞は、相談により翌年の研究支援の対象とし、所属する研究室の研究に対し、助成金 最大 100 万円を支援します。また、広く一般の方へ PR する機会を提供します。

4. 応募作品

- ・インフラ DX 技術 概要書（様式 1）Word 1 枚
 - ・技術内容が分かる動画又は画像（PowerPoint 20 枚以内 等）等
- ※動画ファイル形式は MP4、容量 300MB 程度まで（5 分程度）
※動画作品の方が審査で優位になる場合がございます。

5. 応募方法

期間内に応募フォームよりお申込の上、概要書及び応募作品の電子データをご提出下さい。
なお、応募作品の提出方法については応募者に別途ご連絡します。

応募作品提出期間 2022 年 7 月 8 日（金） ～ 2022 年 10 月 11 日（火）まで

6. 選定基準

応募作品のアイデア、技術内容などを下記の項目から選定委員会（学識経験者、国土交通省等より構成）による審査において総合的に評価し、最優秀賞、優秀賞を決定します。

- ①社会的な効果 ②創造性 ③実現可能性

7. 審査の流れ

審査の流れは以下の通りです。

①一次審査

書類審査を行い、最終審査に通過する作品を選出します。

②最終審査

最終審査会場（11月10日開催 建設技術展）にて応募者がプレゼンテーションを行い、審査員が各賞を決定します。

※一次審査通過作品の応募者には11月10日の最終審査にご出席の上、作品のプレゼンテーション（5分程度）を行っていただきます。プレゼンテーションの方法については、最終審査の連絡と併せてお知らせいたします。また、最終審査の参加にかかる旅費は1作品につき1名分に限り主催者側で負担いたします。

8. 選定結果

2022年11月下旬頃に、応募者宛に通知書で通知するとともに、選定結果（最優秀賞、優秀賞等）を当協会ホームページへ掲載します。

9. 研究成果の公開

- (1) 受賞作品について、広く一般の方へPRする機会を提供します。（建設技術展会場でのプレゼンテーション等）
- (2) 受賞作品についてのPPT、動画などは当協会のパンフレット・ホームページ等で使用させていただきます。

10. 申請書の提出先・お問い合わせ先

事務局：一般社団法人近畿建設協会 経営企画部 （担当：倉橋^{くらはし}、山本^{やまもと}）

9:30～17:00（土日祝除く）

〒540-6591 大阪府中央区大手前1-7-31 OMM 13F

TEL：(06)6941-0174 FAX：(06)6941-1742 Mail：koeki@kyokai-kinki.or.jp